

中高合同薬物乱用防止教室

—「薬物」について学ぶ—

10月29日（月）、五木駐在所の井上統一様を講師にお招きして中高合同薬物乱用防止教室を開催しました。今回は覚醒剤や大麻・シンナーなどの「薬物」について学びました。講話の中では、これらの薬物が身体に及ぼす作用や依存性、薬物事犯の現状などをお話いただきました。その後、DVDでネットによる薬物売買の事例を見ましたが、一度手を染めると簡単には抜け出せない現状を知り、生徒達も絶対に手を出したらいけないことや、誘われても断る勇気を持ちたいという感想を持ったようです。年に1度の講演会ではありますが、今回の学びを忘れないでいて欲しいと思います。

〈生徒の感想〉

今日の講演で、薬物に手を出す人は苦痛から逃げたり、ストレス解消を目的に使う人もいると聞き、自分は手を出さないようにしたいと思った。スマートフォンでネットを利用するので、危険なサイトへは入らないようにしたい。友達が使用していたら相談できるようにし、周りの人と話せるようにしたいと思った。
(2年男子)



薬物はただでさえ種類が多いのに、俗称まであってややこしいと感じた。隠語に引っかかったりしないよう、知識を持ちたい。また、誘い方も多く有り気をつけたいと思う。一時の多幸感より、使用したときの数年以上先の不幸を考え、どんな理由があっても使用してはいけないと思う。

自分とは無関係と思わず、興味本位で手を出さないようにしたいと思う。自分が使用しなくても、親しい人が使ってしまったら、相談できるところを紹介したり止めるように言えたらいいと思う。
(1年女子)



第207号
平成30年11月
編集発行
熊本県立人吉高等学校
五木分校

生徒保健委員会連絡協議会に参加しました!

10月31日（水）に熊本テルサで開催されました「生徒保健委員連絡協議会」に2年生早田さん・吉川君、1年生井上君・岡さんの4人が参加しました。県下各高校の生徒保健委員220名が集っての研修会でした。午前中は小川工業高校・八代高校・済々黌高校による保健委員会の実践発表を聴き、午後は京都大学の石見拓教授による講演「学校での突然死ゼロを目指して高校生だから出来ること」とPUSH（心肺蘇生入門）コースを班ごとで体験しました。他校生との班別演習は緊張している様子でしたが、4人とも日頃の学校生活では味わえない経験をできました。午後の講演・演習後、五木分校のAED配置場所や、「いざという時に間に合いますか？AEDはもう少し体育館の近くにあった方がいいのでは？」と自分たちの学校生活に置き換えて考える姿も見られ、貴重な体験が出来たと感じました。来年度は2年に1度の文化祭が計画されています。今回の学びを保健委員会の活動に生かしていきたいと思ます。



総合的な学習の時間（TSプラン）

芋掘りとスプレーアート

爽りの季節真っ只中の10月25日（木）、分校では全生徒・職員で5月中旬に植え付けたサツマイモ（「紅あずま」と「パープルスイートロード」（紫芋））を掘り上げました。収穫予定頃にサルの偵察と“ムジナ”（アナグマ）の襲来を受けましたが、生徒と共に考えた対策（犬舎及び獣害避けネット設置）が功を奏し、無事収穫。分配後残った数本の紫芋は裏漉しして芋きんとんに仕上げ、その上品な色合いと味を堪能しました。

11月8日（木）のTSプランでは、スプレーアートに挑戦しました。来年の文化祭に出品できるように、感性を育み豊かで自由な発想に基づく作品づくりに取り組みました。この分野に造詣の深い緒方教諭の指導の下、数分で技術をマスターし、幻想的な世界を表現する作品も現れました。



平成30年度熊本県高等学校新人バドミントン競技大会報告



11月3日（土）・4日（日）に、県高校新人戦（個人戦）が行われました。ダブルス戦に男子3ペア、シングルス戦に男子7名が出場しました。初日のダブルスの結果は、柳川・高田ペアが1回戦突破しました。二日目も厳しい戦いばかりでしたが2年の平岡くんが1回戦突破でした。

今年度最後、また平成最後の公式戦でしたが、学校行事等による明らかな練習不足が原因で不完全燃焼な部分もあったようでとても残念です。次回の公式戦である来年度の人吉球磨地区体育大会では、良い結果を残すことができるように冬季練習に臨みます。



12月行事予定

- 3日（月）あいさつ運動（～6日）
月例集会
- 7日（金）校内長距離走大会
門松づくり
- 11日（火）修学旅行（1・2年）
（～14日）
- 21日（金）終業式
バイク通学希望者面談
- 23日（日）天皇誕生日
- 24日（月）振替休日
- 25日（火）冬季課外開始（～28日）
- 28日（金）仕事納め